

Always Smiling, Orthodontics !



株式会社アソインターナショナル 2026年6月期第3四半期決算説明資料



2026年5月13日(水)



ASO International, Inc.
Orthodontic Laboratory Services

東京証券取引所スタンダード市場
【証券コード9340】



2026年6月期第3四半期決算概要



連結売上高3,057百万円、前年同期比240百万円増収（+8.5%）
同営業利益509百万円、同53百万円増益（+11.7%）
同経常利益519百万円、同88百万円増益（+20.4%）
同四半期純利益366百万円、同59百万円増益（+19.3%）

科目	2026年6月期 通期計画	進捗率
売上高	4,013	76.2%
営業利益	746	68.3%
経常利益	725	71.6%
当期純利益	504	72.6%

売上高

- ①国内売上高7.5%増収、矯正装置売上高6.8%増収、アライナー、IDB等売上高堅調に推移、歯科矯正の拡大傾向続く
- ②デジタル製造比率37.5%、アライナー+19.0%、IDB・ブラケット装置+8.0%、(リンガル矯正装置Harmony+56.1%) AIS(リンガル矯正装置)ローンチ準備、将来的な収益の柱へ
- ③商品売上高15.3%増収、LuxCreo社製品をはじめとする3Dプリンター関連商品が牽引、材料レジン売上高前年比3.7倍
- ④海外売上高28.8%増収、海外売上高比率は5.6%（前年同期4.7%）、海外事業部売上高+75.9%
米国、オーストラリアからの受注増加、ユーロ圏各国からの新規受注等が寄与

利益

- ①売上総利益：材料費(前年比+37.5%)及び労務費(同+15.8%)等の影響で売上総利益率0.4%低下
- ②営業利益：売上高販管費比率0.9%低下により、売総率と併せ営業利益率は0.5%上昇、11.7%増益
- ③経常利益：受取利息(+6)、貸引戻入(+4)による営業外収益の増加(+10)、為替差損減少により営業利益増益率を上回る
- ④四半期純利益：特損益該当なし、経常利益に準ずる増益率

主なトピック

- ①LuxCreo社3Dプリンター及びLuxClear(形状記憶アライナー)のセミナー等を介したプロモーション活動を継続
- ②KOLを招いたDigital Orthodontics Global Summit in HAWAII3月開催
- ③リンガル矯正装置“Incognito(インコグニト)”既存顧客ユニットオーダーをソルベンタム社より受け継ぐ
リニューアルしたAIS(アイス)をローンチへ（オフィシャルローンチ2026年夏）

2026年6月期第3四半期損益計算書サマリー

(単位：百万円)

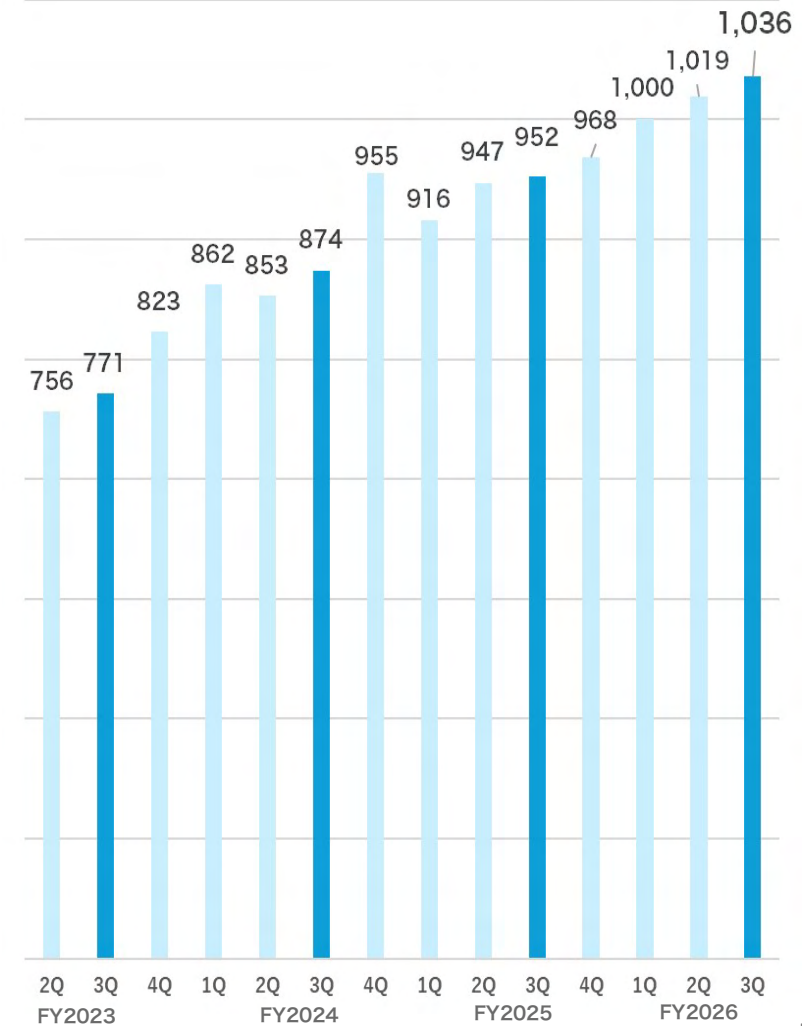
科目	2025年6月期第3四半期間 (2024年7月-2025年3月)		2026年6月期第3四半期間 (2025年7月-2026年3月)		前年同期比		2025年6月期 (2024年7月-2025年6月)	
	金額	売上比	金額	売上比	増減	増減比	金額	売上比
売上高	2,816	100.0%	3,057	100.0%	+240	+8.5%	3,796	100.0%
売上原価	1,576	56.0%	1,725	56.4%	+148	+9.4%	2,091	55.1%
売上総利益	1,240	44.0%	1,332	43.6%	+91	+7.4%	1,704	44.9%
販売費及び一般管理費	784	27.8%	823	26.9%	+38	+4.9%	1,046	27.6%
（うち人件費）	422	15.0%	444	14.5%	+21	+5.0%	567	14.9%
（うち減価償却費）	14	0.5%	12	0.4%	-1	-11.2%	18	0.5%
営業利益	456	16.2%	509	16.7%	+53	+11.7%	658	17.3%
営業外収益	8	0.3%	18	0.6%	+10	+122.8%	15	0.4%
営業外費用	33	1.2%	8	0.3%	-24	-73.5%	42	1.1%
経常利益	431	15.3%	519	17.0%	+88	+20.4%	631	16.6%
特別利益	-	-	-	-	-	-	-	-
特別損失	-	-	-	-	-	-	22	0.6%
税調前四半期純利益	431	15.3%	519	17.0%	+88	+20.4%	608	16.0%
法人税等	118	4.2%	150	4.9%	+31	+26.2%	172	4.5%
法人税等調整額	5	0.2%	2	0.1%	-2	-42.0%	-1	-0.1%
四半期純利益	306	10.9%	366	12.0%	+59	+19.3%	438	11.6%
減価償却費(製造原価+販管費)	33	1.2%	31	1.0%	-2	-7.3%	-	-
1株当たり四半期純利益(円)	31.4		37.4		-		44.9	
為替レート								
ドル	151.47		152.83		+1.36		149.75	
ユーロ	162.36		178.45		+16.09		162.72	

前四半期比較と四半期売上高推移

前年同期(1-3月)売上高8.7%増収、営業利益12.6%増益、経常利益23.4%増益、四半期純利益22.7%増益

(単位：百万円)

科目	2025年6月期第3四半期 (2025年1月-3月)		2026年6月期第3四半期 (2026年1月-3月)		前年同期比	
	金額	売上比	金額	売上比	増減	増減比
売上高	952	100.0%	1,036	100.0%	+83	+8.7%
売上原価	515	54.1%	576	55.7%	+61	+11.9%
売上総利益	437	45.9%	459	44.3%	+22	+5.0%
販売費及び一般管理費	269	28.3%	270	26.1%	+0	+0.3%
（うち人件費）	139	14.7%	146	14.1%	+6	+4.8%
（うち減価償却費）	4	0.5%	4	0.4%	-0	-7.2%
営業利益	168	17.6%	189	18.3%	+21	+12.6%
営業外収益	3	0.4%	5	0.5%	+2	+58.1%
営業外費用	18	2.0%	5	0.6%	-12	-67.8%
経常利益	152	16.1%	188	18.2%	+35	+23.4%
税調前四半期純利益	152	16.1%	188	18.2%	+35	+23.4%
法人税等	44	4.7%	55	5.4%	+10	+23.9%
法人税等調整額	2	0.2%	3	0.3%	+1	+51.4%
四半期純利益	106	11.1%	130	12.6%	+24	+22.7%
減価償却費(製造原価+販管費)	11	1.2%	11	1.1%	+0	+2.4%



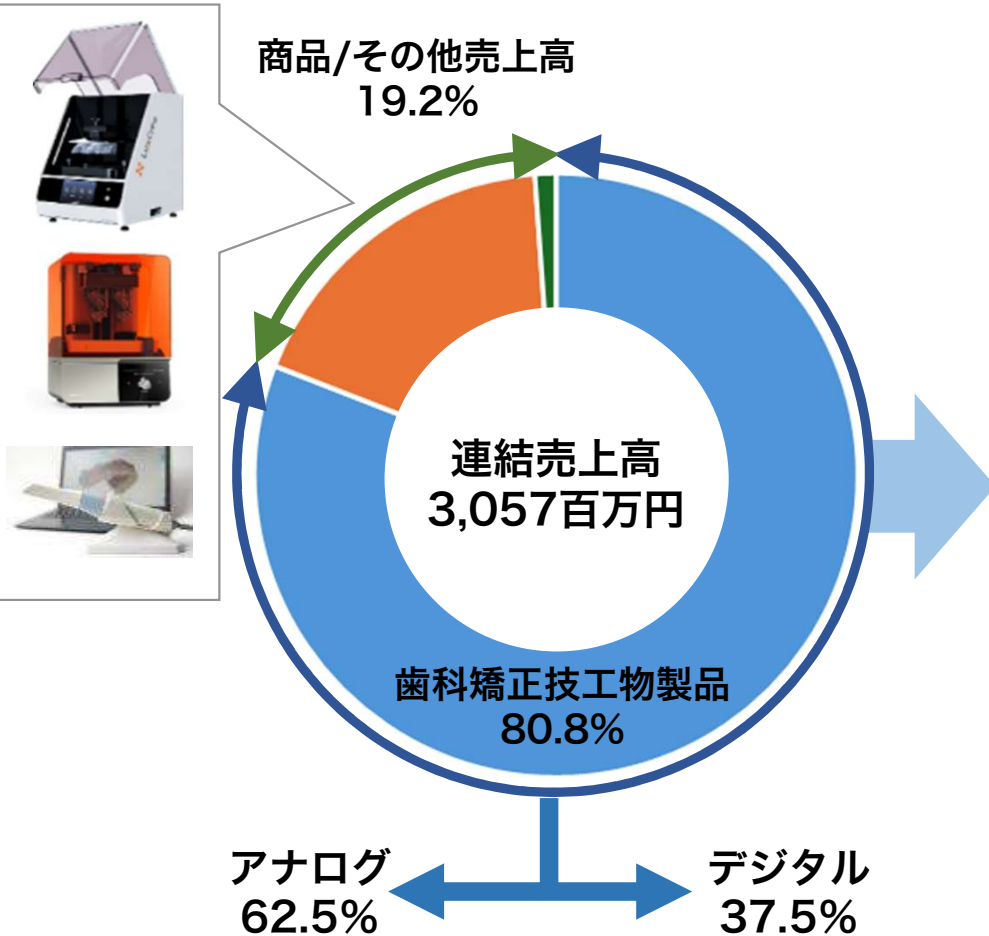
2026年第3四半期末連結貸借対照表サマリー

(単位：百万円)

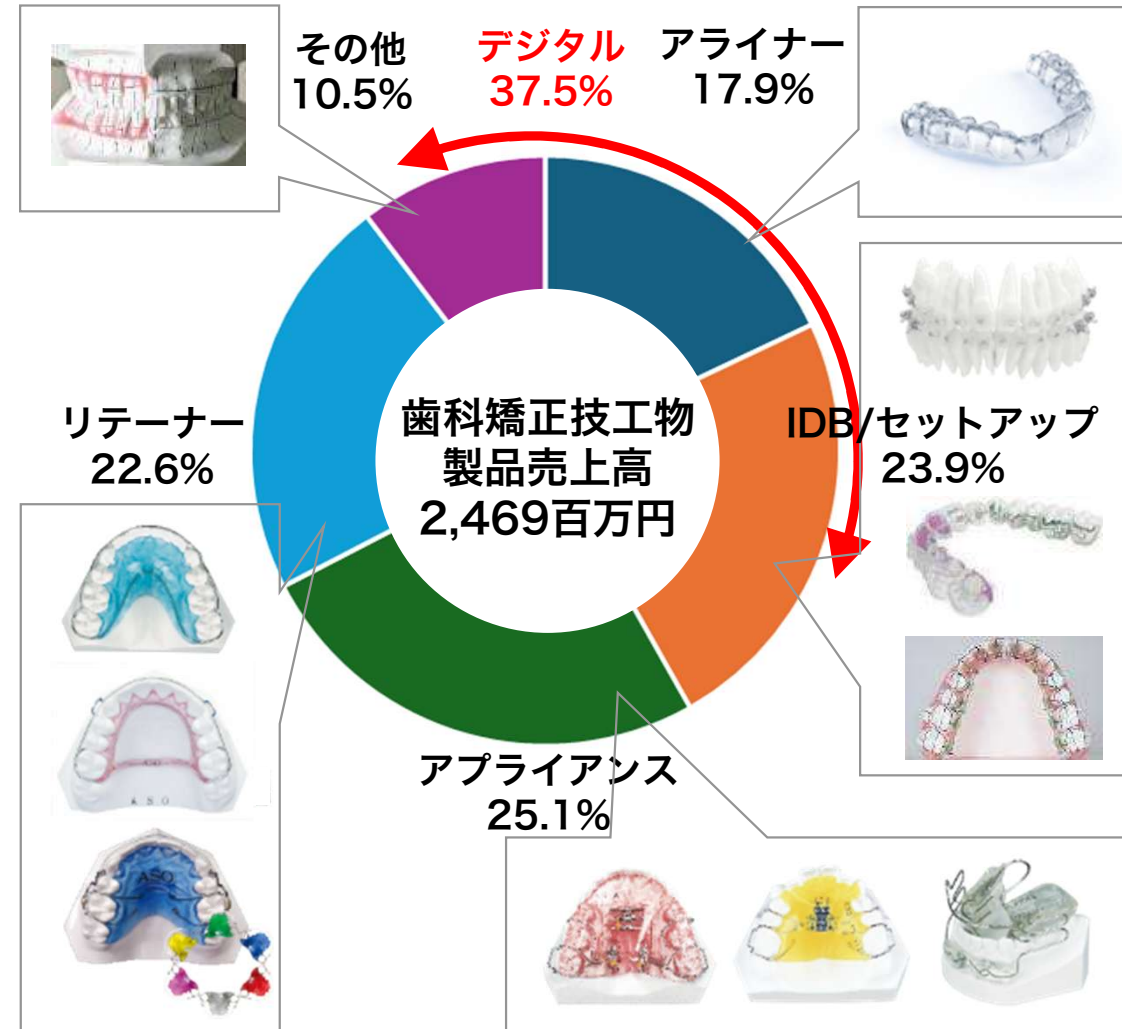
科目	2025年期末 (2025年6月末)		2026年第3四半期末 (2026年3月末)		前期末比		科目	2025年期末 (2025年6月末)		2026年第3四半期末 (2026年3月末)		前期末比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減	増減比		金額	構成比	金額	構成比	増減	増減比
流動資産	2,627	78.9%	2,608	75.3%	-18	-0.7%	流動負債	388	11.7%	373	10.8%	-15	-3.9%
当座資産	2,454	73.7%	2,364	68.2%	-90	-3.7%	買掛金	119	3.6%	133	3.9%	+14	+12.1%
現預金	1,945	58.4%	1,358	39.2%	-586	-30.2%	契約負債(定額矯正装置契約残)	21	0.7%	14	0.4%	-7	-33.5%
売掛金	509	15.3%	505	14.6%	-3	-0.7%	その他の流動負債	247	7.4%	225	6.5%	-22	-9.0%
有価証券	-	-	500	14.4%	+500	-	固定負債(資産除去債務)	12	0.4%	12	0.4%	+0	+0.2%
たな卸資産	129	3.9%	152	4.4%	+22	+17.6%	負債合計	400	12.0%	385	11.1%	-14	-3.7%
商品・製品	45	1.4%	69	2.0%	+24	+54.1%	株主資本	2,946	88.5%	3,081	88.9%	+134	+4.6%
材料・仕掛品	84	2.5%	82	2.4%	-1	-2.0%	資本金	356	10.7%	358	10.3%	+1	+0.5%
その他の流動資産	42	1.3%	91	2.6%	+48	+113.6%	資本剰余金	346	10.4%	348	10.1%	+1	+0.6%
固定資産	703	21.1%	857	24.7%	+154	+21.9%	利益剰余金	2,243	67.3%	2,374	68.5%	+130	+5.8%
有形固定資産	94	2.8%	91	2.6%	-3	-3.5%	(自己株式)	-0	0.0%	-0	0.0%	+0	+0.0%
無形固定資産	33	1.0%	24	0.7%	-9	-27.2%	その他包括利益累計額	-16	-0.5%	-0	0.0%	+16	-
投資その他資産	575	17.3%	742	21.4%	+166	+29.0%	純資産合計	2,930	88.0%	3,080	88.9%	+150	+5.1%
資産合計	3,330	100.0%	3,466	100.0%	+135	+4.1%	負債・純資産合計	3,330	100.0%	3,466	100.0%	+135	+4.1%
							1株当たり純資産(円)	299.3		313.9		-	
							自己資本比率(%)	88.0%		88.9%		-	

連結売上高製品商品別構成比

◆連結売上高構成比

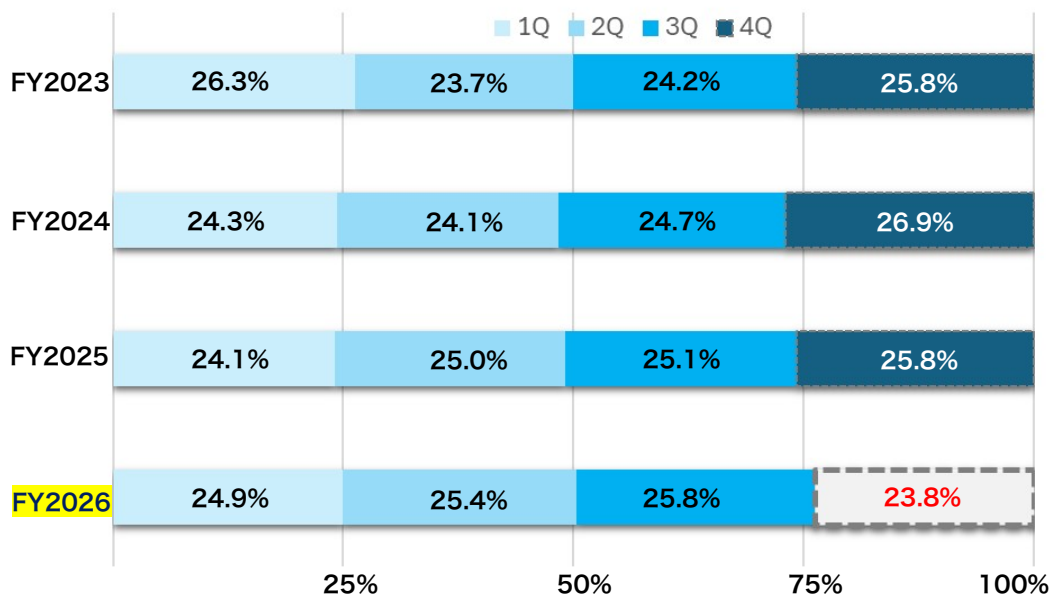


◆歯科矯正技工物製品構成比

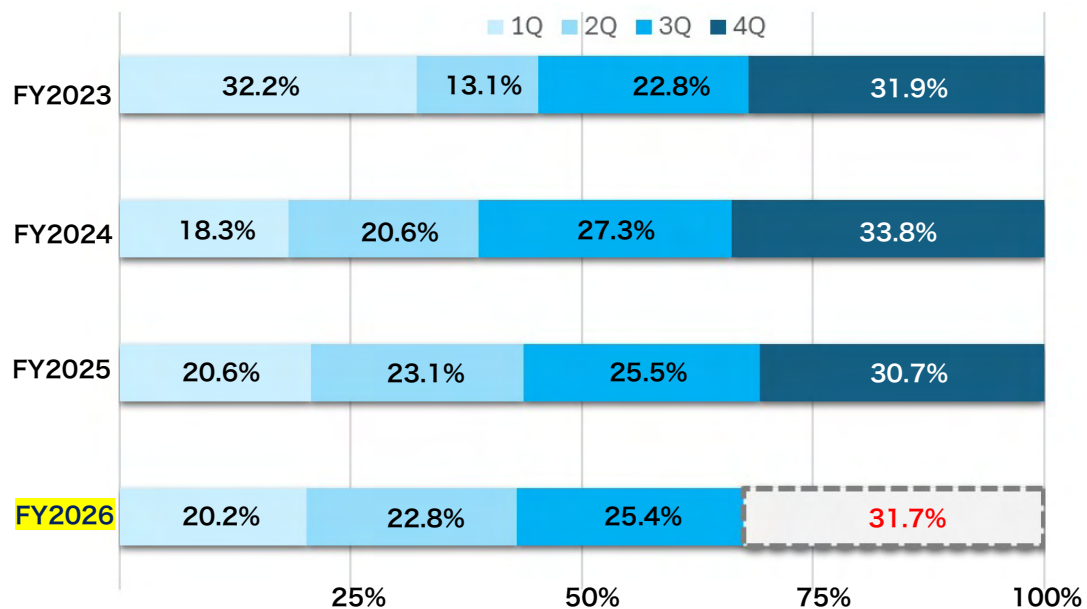


- ①売上高：過去3年間の傾向において概ね四半期均等である傾向(第4四半期の比重がやや高い)
- ②営業利益・経常利益：第4四半期の比重高い(30%強)、当期は営業外収益の増加により経常利益・純利益の進捗率が高い
- ③3月受注分(実質4月出荷)より矯正装置製品の値上げ効果を見込み、売上高及び利益率改善を見込む

◆売上高四半期毎構成比



◆営業利益四半期毎構成比



KOLセミナー“Digital Orthodontics Global Summit in HAWAII”(3月10-11日)

- ① デジタル製品の販売促進、KOL(Key Opinion Leader)を招き最新の歯科矯正事例やトピック・知見を共有
- ② 10年ぶりの海外セミナー、50名を超える国内有力歯科医が一同に会す、イタリア著名歯科医も参加
- ③ Face to Faceによる歯科医院顧客との信頼関係構築と歯科矯正界におけるASOブランディング効果





- ①グローバル最大クラスの矯正歯科学術会議、当社は2009年より本年で17回目の商社ブース出展
- ②日本製高品質・高付加価値歯科矯正装置をアピール、新商材発掘の場でもある
- ③海外重要顧客や主要商材等当学会において発掘するケースが多く、海外売上高拡大のキーイベント



①AIS(リンガル矯正装置)

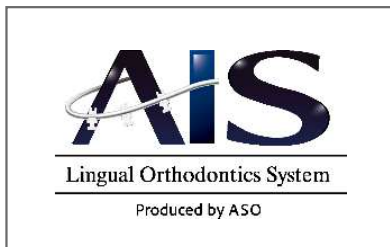
インコグニトをソルベントム社より受け継ぎ、製造をデジタルリニューアル化、従前から利用の矯正歯科医多く、リンガル装置収益の柱へ期待

②LuxCreo : iLux Pro Dental (3Dプリンター)

KOLセミナー等を介したプロモーション活動を継続、アライナープリントのみならず、ソフトデンチャー(※) プリント訴求でSAM拡大へ

SAM (Serviceable Available Market): アプローチ可能な市場規模

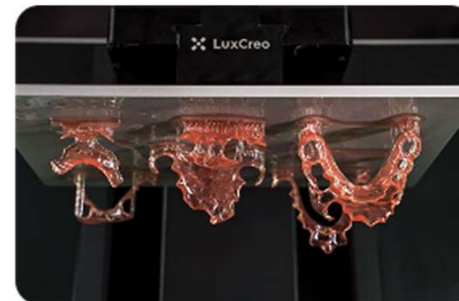
◆AIS(Aso Indirect bonding System・リンガル矯正装置)



AISの利点

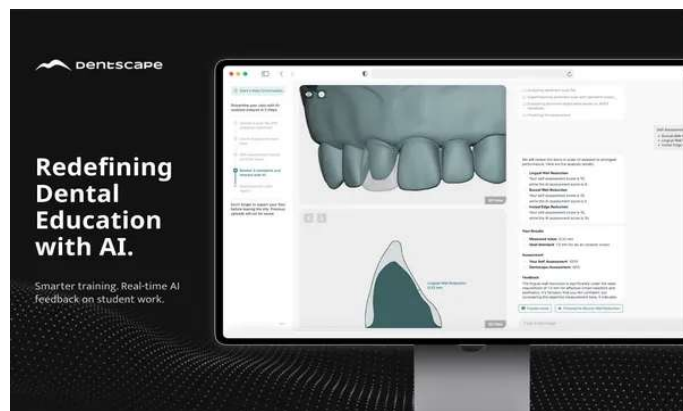
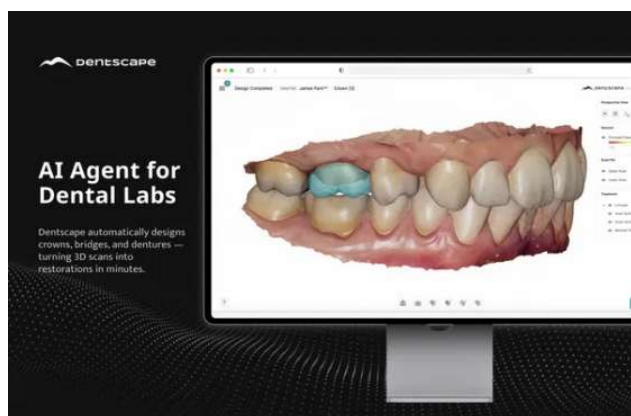
- ①患者さんの舌側装置による違和感、痛み、発音障害が軽減
- ②3Dスキャン技術により、ブラケットの位置決めが正確になり、歯は短期間に正確な位置に並んでゆく
- ③再現性のある精密なワイヤーにより歯を正確に移動できる。
- ④理想的な前歯の傾斜バランスを作れる
- ⑤虫歯になるリスクの低下
- ⑥装置が壊れにくい

◆LuxCreo : iLux Pro Dental(3Dプリンター)



※ソフトデンチャー：樹脂製義歯（部分入れ歯）

- ①業務提携：2021年設立のスタートアップ企業Dentscape社開発のAI歯科補綴CADサービスを国内代理店として販売
- ②資本提携：業務提携を円滑に進めるため同社へ20万ドル(約3200万円)の出資、出資形態はSAFE(※)
- ③補綴技工物の作業効率化は歯科技工士労働環境改善、技工物の精度向上に一役、当社として間接的に補綴技工物市場へ参入

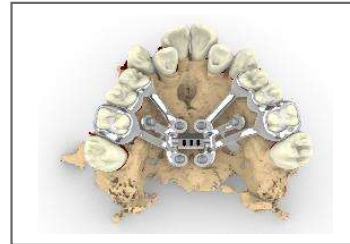
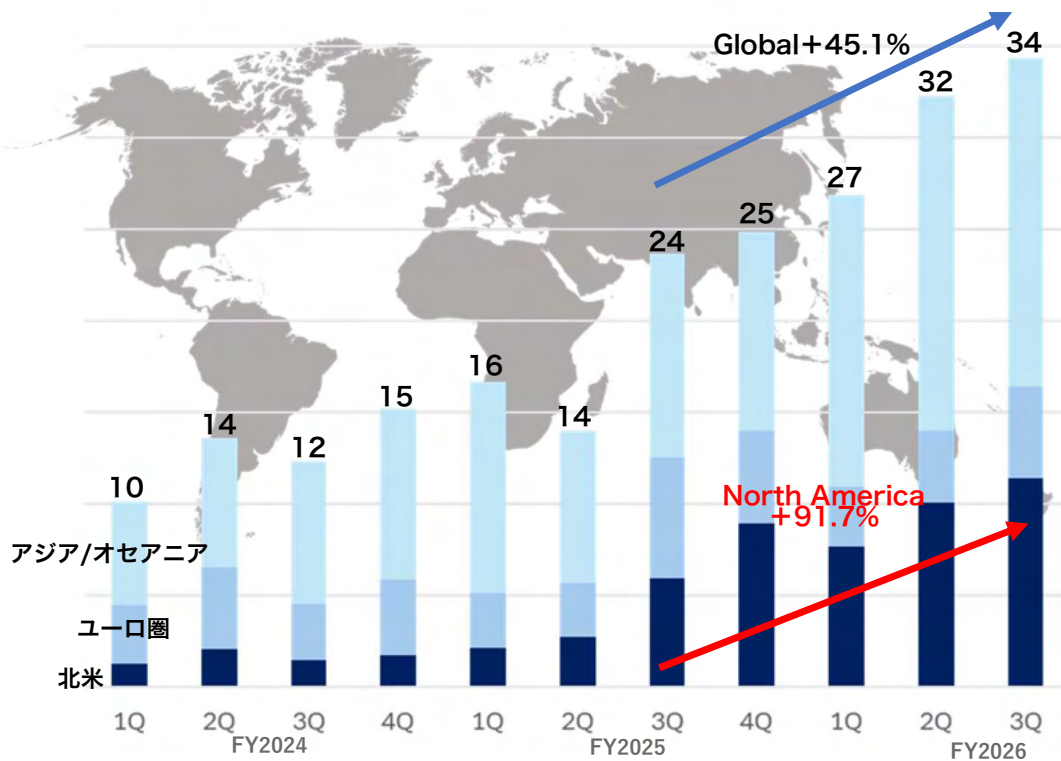


Preteeth Ai, Inc (Dentscape) <https://dentscape.ai/>
所在地：米国カリフォルニア州サンフランシスコ
代表者：CEO Bill Cho(ビル・チョー)
事業内容：クラウドベースのAI 歯科用CAD ソフトの開発・提供

※SAFE(Simple Agreement for Future Equity)
次回の資金調達時において、あらかじめ決められた評価額やディスカウント率で株式に転換される

- ①海外事業部売上高前年比75.9%増収、北米エリア170%増収(3Q累計比較)、オーストラリアからの受注も堅調に推移
- ②米国及び欧州での更なる受注拡大・海外売上高比率上昇を目論み、仕入との最適ポートフォリオを構築
- ③MARPE(上顎急速拡大装置)が米国において新たな人気トレンド、KOLシンポジウムへの協賛及びマニラでの生産拡大

◆海外事業部売上高推移 (米国ハワイ州を除く海外売上高)



MARPE (Mini-Screw Assisted Rapid Palatal Expansion)

【歯科矯正用アンカースクリュー併用急速拡大装置】
上顎の骨(口蓋)に小さなネジを埋め込み、それを固定源として上顎骨を左右に広げる矯正治療法。従来の装置と異なり、歯だけでなく骨に直接力をかけるため、骨融合が完了した大人や成熟した若年層でも、外科手術なしで確実な骨格的拡大が可能。

The 2nd Global
MARPE Symposium

DDS, MSD	DDS	DMD	DDS	DDS, MS	DMD	DDS, MS, FACD, FICD		

2026.04.24-25 JW Marriott Anaheim, CA

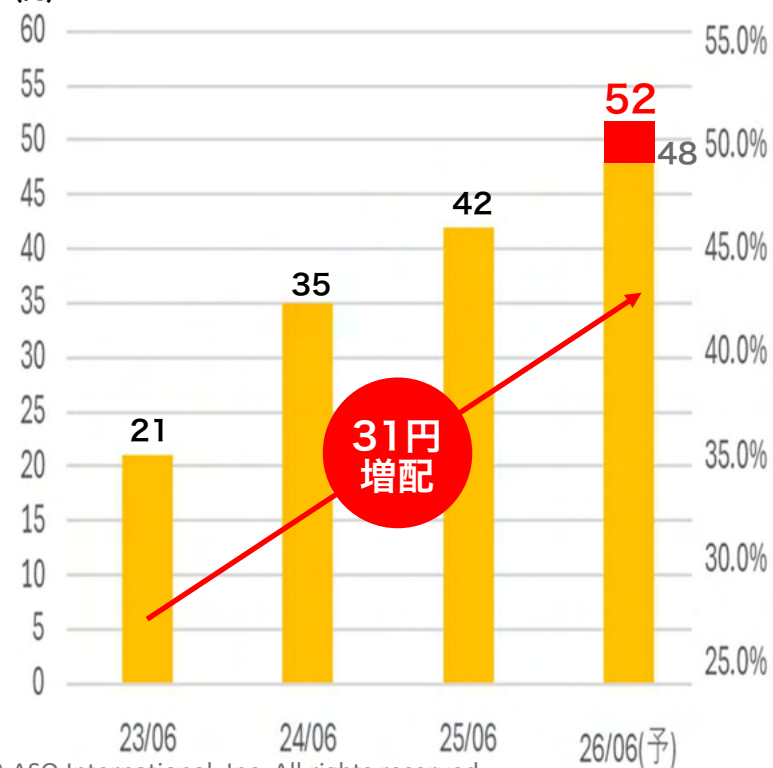
MARPE MASTERS
EXPAND · EDUCATE · ELEVATE

株主分配政策【再掲】

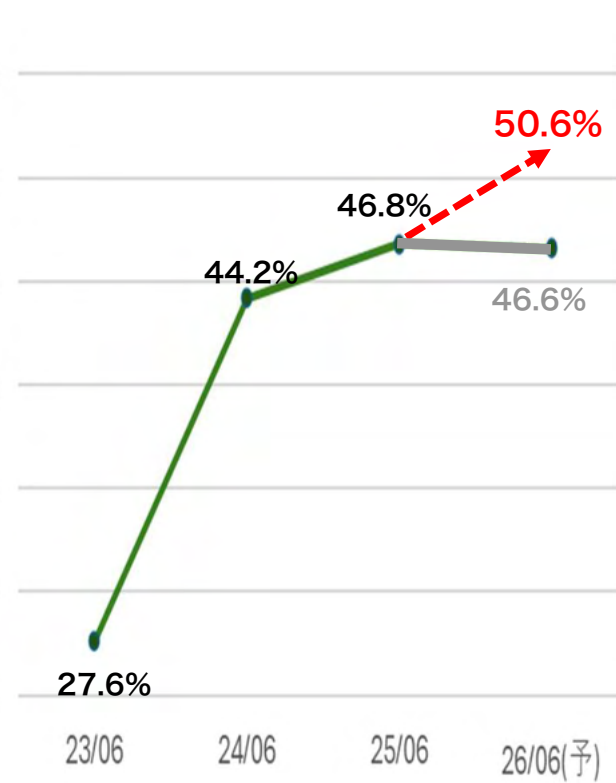
- ① 期初配当計画24円(中間12円、期末12円)を中間期末とも1円増配し13円、**年間配当金26円**
- ② 前期比年間**5円増配**、23年6月期(IPO直後)比**31円増配**(配当額2.5倍、株式分割を考慮)
- ③ 配当性向50%程度を目途並びに株主資本配当率5%以上とした株主還元政策を継続

(後述資本コストや株価を意識した経営の実現ページもご参照ください)

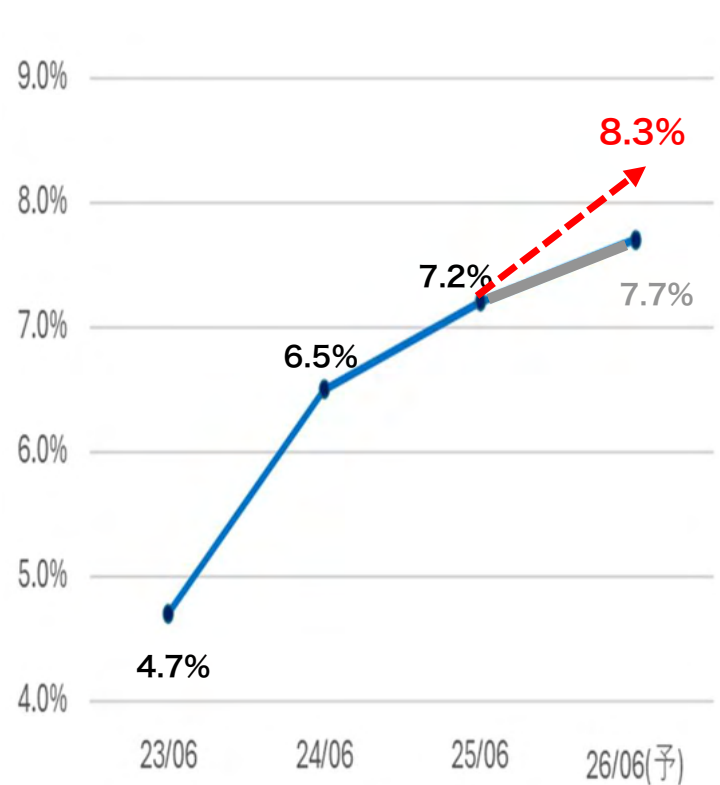
◆年間1株当たり配当金(IPO時100株保有)の推移



◆配当性向(PR)の推移



◆株主資本配当率(DOE)の推移



- ①国内歯科矯正治療の大きなトレンドは変わらず、歯科医院の収益機会としての矯正治療への参入顕著
アライナー競争が若年層患者の矯正ニーズを掘り起こし、矯正装置全体へ波及
- ②形状記憶アライナー”LuxClear”及び3Dプリンター”iLux Dental Pro”の販売拡大期
有力企業とのアライアンスによる新製品/新商品の下半期ローンチにも期待
- ③北米中心のマーケティング活動を継続、ユーロ圏も受注強化しグローバル全方位型営業で海外売上比率の向上を目論む

科目(百万円)	2025年6月期 (2024年7月-2025年6月)		2026年6月期(予) (2025年7月-2026年6月)		前年比	
	金額	売上比	金額	売上比	増減	増減比
売上高	3,796	100.0%	4,013	100.0%	+216	+5.7%
営業利益	658	17.3%	746	18.6%	+87	+13.3%
経常利益	631	16.6%	725	18.1%	+93	+14.9%
当期純利益	438	11.6%	504	12.6%	+65	+15.0%
1株当たり利益(円)	44.9		51.5		-	
1株当たり純資産(円)	299.3		324.4		-	
1株当たり配当金(円)	21.0		26.0		中間13円 期末13円	
ROE(自己資本利益率)(%)	15.4%		16.5%		-	
PR(配当性向)(%)	46.8%		50.6%		-	
DOE(株主資本配当率)(%)	7.2%		8.3%		-	
想定為替レート						
ドル	149.75		145.00		-	
ユーロ	162.72		172.00		-	

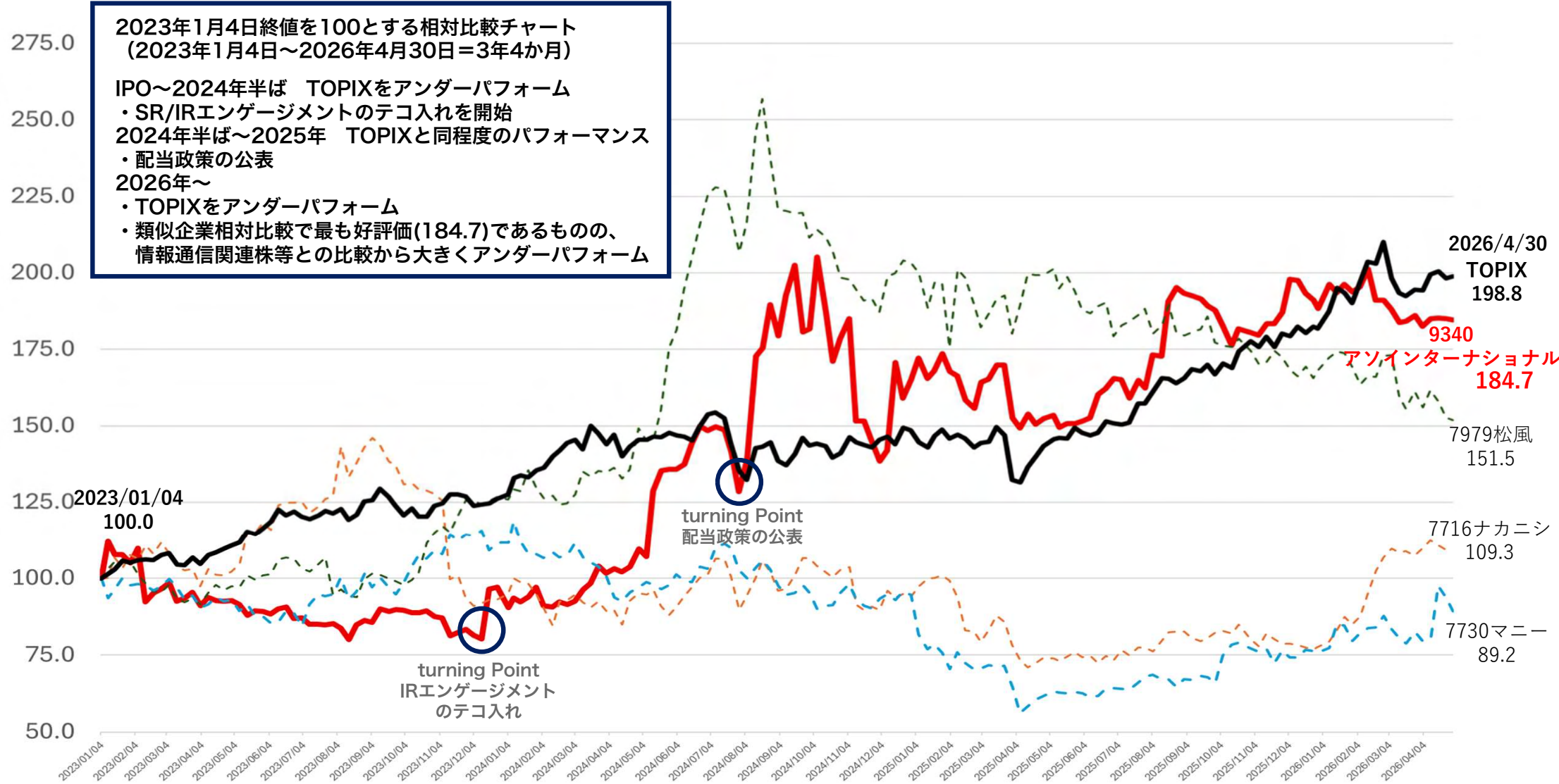


資本コストや株価を意識した経営の実現

(2026年6月期第3四半期更新版)



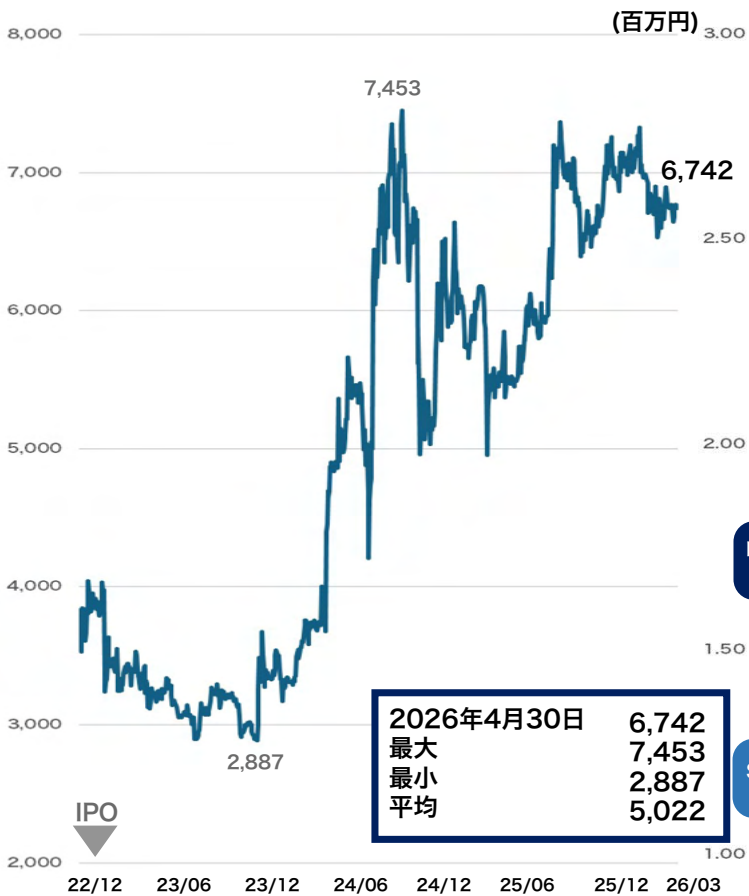
現状分析・評価 (市場評価・時系列)(1)TOPIX・類似企業との株価相対比較



現状分析・評価 (市場評価・時系列)(2)時価総額・PBR・PERの推移

①時価総額(market cap) 70億円前後を推移、中東情勢やAI関連物色から良くも悪くも蚊帳の外
 ②株価純資産倍率(PBR) 東証スタンダード平均の概ね2倍で推移
 ③株価収益率(PER) 東証スタンダード平均を下回る、成長期待の醸成が更に必要と思慮

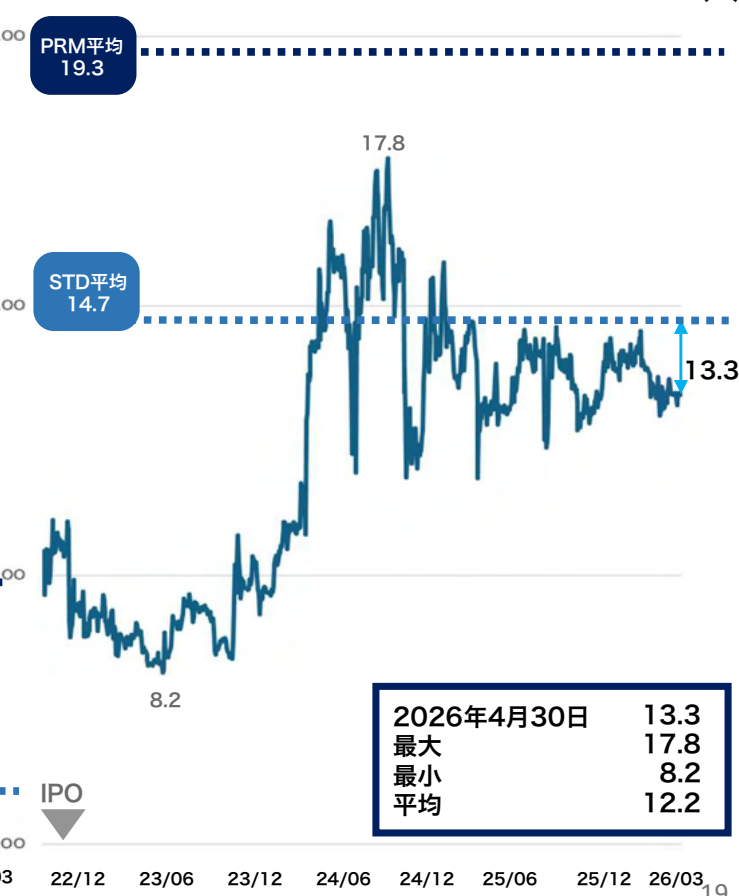
①時価総額の推移(2022年12月23日～2026年4月30日)



②株価純資産倍率の推移(四半期前実績ベース)



③株価収益率の推移(当期予想ベース)



株主資本コスト(CAPM) 通常算出 (Rf+Rp×β)
 +サイズリスクプレミアム付加(スモールキャップ)
 リスクフリーレート(JGB10年債)は**2.52%**まで上昇、資本コストを大きく押し上げる(四半期比+0.27%)

株主資本コスト(Capital Asset Pricing Model)の計算

$$\begin{aligned}
 \text{株主資本コスト CAPM} &= \text{リスクフリーレート } R_f + \left(\text{エクイティリスクプレミアム } R_p \times \text{ベータ } \beta \right) + \text{サイズリスクプレミアム } S_p \\
 10.3\% &= 2.52\% + [6.0\% \times 0.783] + 3.1\%
 \end{aligned}$$

リスクフリーレート 無リスク利率を使用。実質的にリスクのない投資に対する利回り **2.52%**【JGB10年債直近1か月平均】
 エクイティリスクプレミアム 株式市場のリスク・リターンから無リスク利率を超過する率 **6.0%**【イボットソン・アソシエーツ・ジャパン参照】
 ベータ 株式市場全体の変動に対する個別銘柄の変動割合を示す数値、類似上場会社の株価動向から推計 **0.783**

7716ナカニシ 歯科製品で世界首位級。欧州、北米で成長。高速回転技術活用し工業用製品兼営。海外比率高い ベータ**0.637**
 7730マニー 手術用縫合針、眼科ナイフ、歯科用治療器で高シェア。ベトナム、ミャンマー等に生産拠点 ベータ**1.025**
 7979松風 歯科材料・器具の大手。人口歯、研削材で国内シェア高い。欧米等海外積極展開、ネイル事業も ベータ**0.718**

サイズリスクプレミアム 時価総額に応じて、株式市場から推計されるリスク・リターン率 **3.1%**【イボットソン・アソシエーツ・ジャパンMicro-Cap参照】

◆類似企業のCAPM

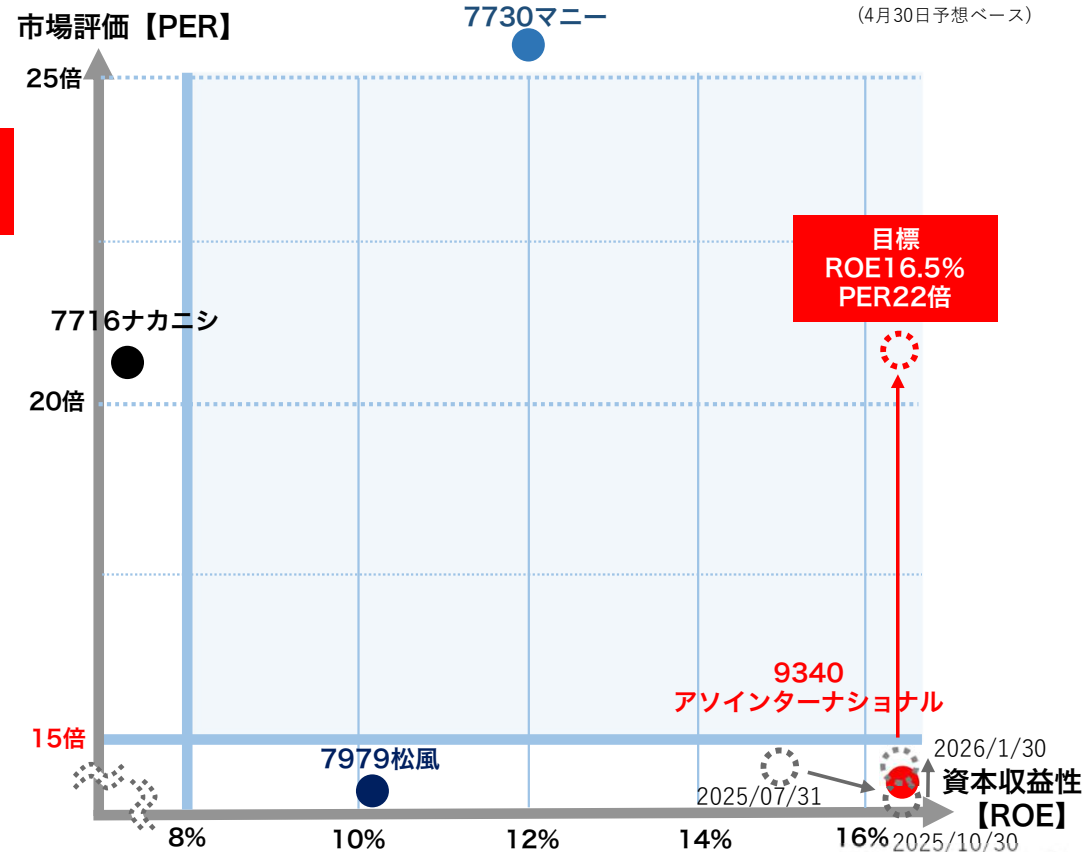
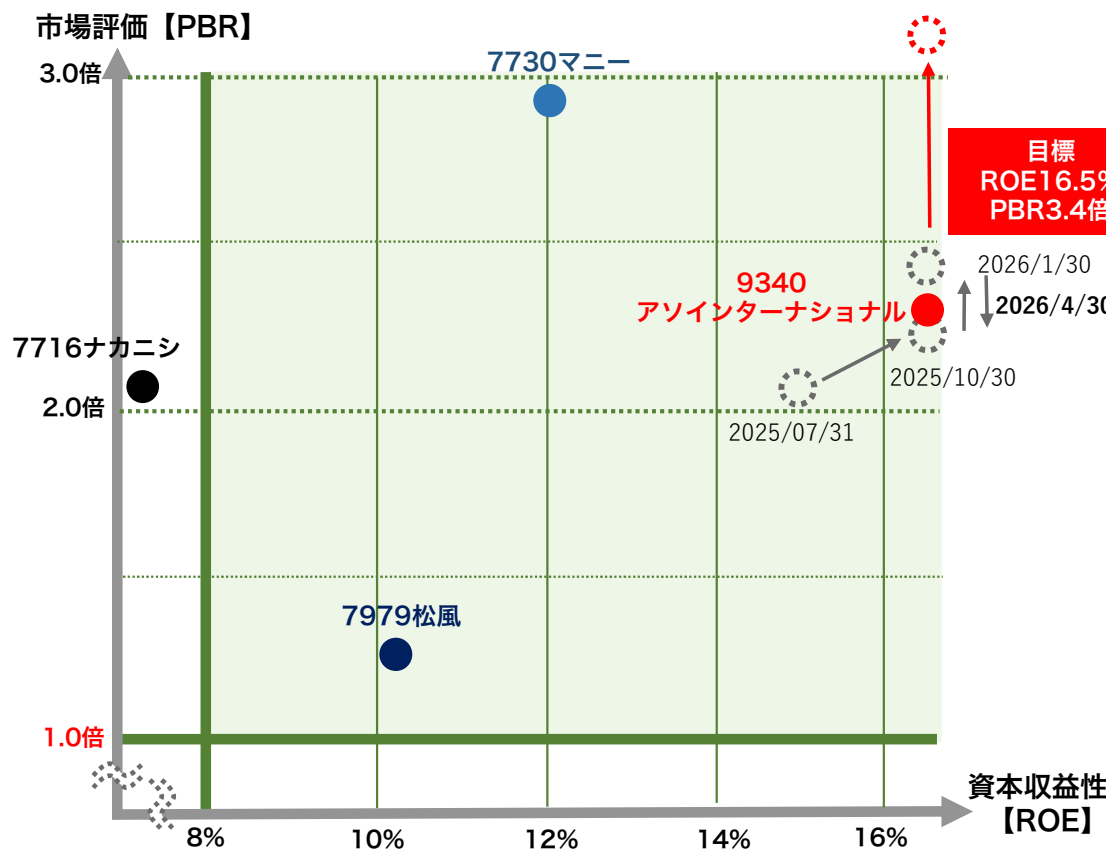
	決算期	β	CAPM 資本コスト (%)	ROE(予) (%)	Equity Spread(%)
7716ナカニシ	25/12	0.637	6.3	7.2	0.9
7730マニー	26/08	1.025	8.7	12.0	3.3
7979松風	26/03	0.718	6.8	10.6	3.8
9340アソインターナショナル	26/06	0.783	10.3	16.5	6.2

(注)類似企業各社のサイズリスクプレミアムは考慮していません。

現状分析・評価 (資本収益性と市場評価に関するマトリクス分析・類似企業比較)

	決算期	2026年 4月30日 株価	BPS(実) (円)	EPS(予) (円)	PBR (倍)	PER (倍)	自己資本 (百万円)	負債 (百万円)	総資産 (百万円)	β	CAPM 資本コスト (%)	ROE(予) (%)	Equity Spread(%)
7716ナカニシ	25/12	2,778	1,368.9	131.0	2.03	21.2	114,074	46,081	160,155	0.637	6.3	7.2	0.9
7730マニー	26/08	1,709	575.2	65.5	2.97	26.1	56,661	4,825	61,487	1.025	8.7	12.0	3.3
7979松風	26/03	1,652	1,278.3	132.2	1.29	12.5	45,637	7,698	53,336	0.718	6.8	10.6	3.8
9340アソインターナショナル	26/06	687	313.9	51.5	2.19	13.3	3,080	386	3,466	0.783	10.3	16.5	6.2

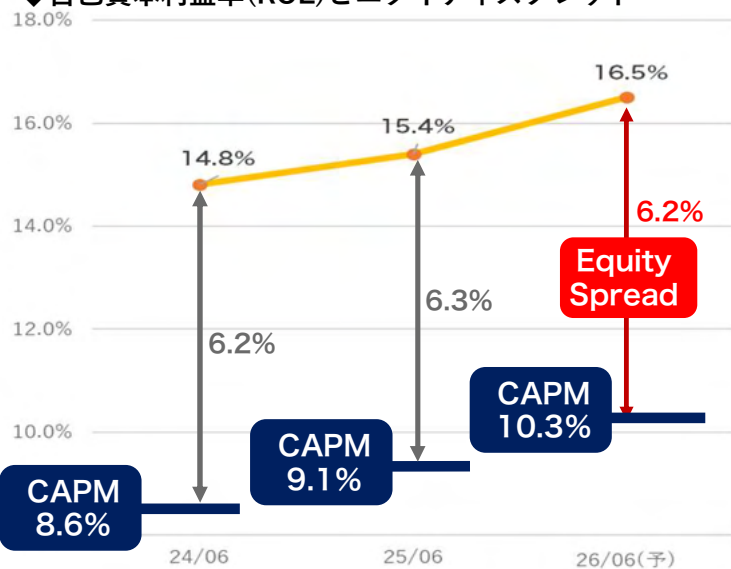
(4月30日予想ベース)



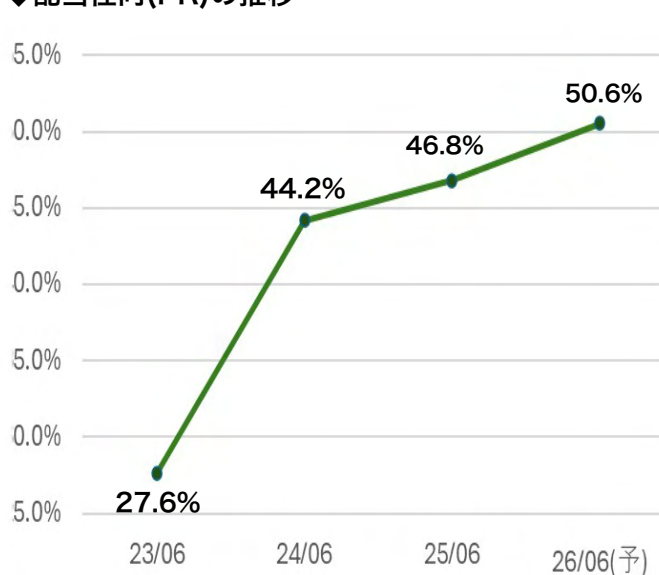
(類似企業数値は各社直近決算短信参照、PBRは四半期実績、PERは26/06予想ベースで算出)

- ①エクイティ・スプレッド(ES=ROE-CAPM)【現行5%以上を目標とする】の更なる向上 進行期の**ES目標を7.3%**とする
 - ・ROEの更なる向上 売上高当期純利益率向上、総資産回転率向上のための取組み ➡ ②キャッシュ・アロケーション
 - ・資本コストの低下 成長期待の醸成は広義で資本コストを抑制する ➡ ③PERマルチプルの適正化にある
- ②経営資源の配分【キャッシュ・アロケーション】
 - ・株主分配政策をKPI(**PR50%目途、DOE5%以上**)をもって明確化、成長投資(人財・設備・アライアンス/M&A)へ
- ③PERマルチプルの適正化 ➡ 成長期待と持続的な企業価値向上の醸成
 - ・SR/IRエンゲージメントの強化し当社グループの成長期待を醸成する
 - a.財務情報のみならず非財務情報、PR情報の発信機会を拡大し情報開示の質を更に充実
 - b.ワントゥワンミーティングやイベント等を通じたエンゲージは重要であり、代表取締役自ら積極的に参加
 - ・持続的企業価値向上のため、株式インセンティブ制度導入を検討、株主と価値共有を促進

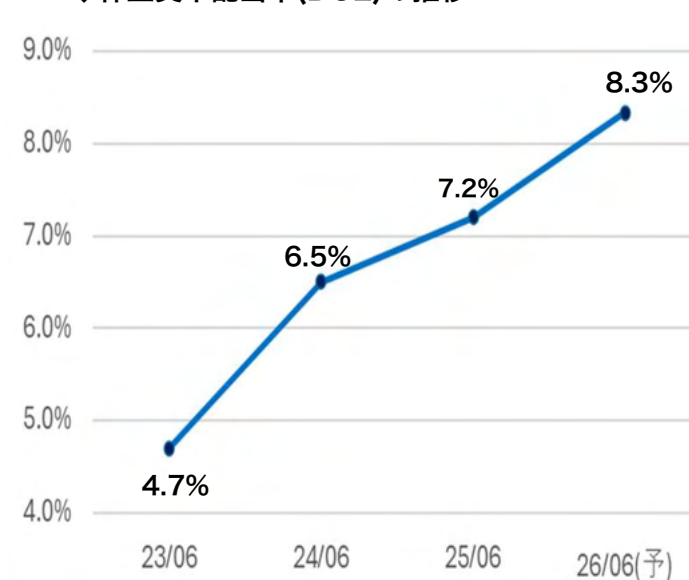
◆自己資本利益率(ROE)とエクイティスプレッド



◆配当性向(PR)の推移



◆株主資本配当率(DOE)の推移





会社概要



Life is beautiful.
Something beautiful **always** comes from your **smile**.
Why don't you have an **orthodontic** treatment ?

会社概要 (2026年4月1日現在)

会社名	株式会社アソインターナショナル 英名：ASO INTERNATIONAL, INC.		
代表者	代表取締役社長 阿曾 敏正 (あそ としまさ)		
創業・設立	創業1982年4月 法人設立1988年5月		
本社所在地	〒104-0061 東京都中央区銀座2丁目11番8号		
URL	https://aso-inter.co.jp/		
国内支店	新潟オフィス 大阪オフィス 名古屋オフィス		
子会社	フォレストデント・ジャパン株式会社 ASO INTERNATIONAL USA (米国現地法人) ASO INTERNATIONAL HAWAII (米国現地法人) ASO INTERNATIONAL MANILA (比国現地法人)		
上場市場	東京証券取引所スタンダード市場 【証券コード：9340】		
資本金	358百万円		
事業内容	歯科技工所の経営並びに歯科材料の輸入及び販売等		
役員	代表取締役 取締役 取締役 取締役 (社外)	阿曾 敏正 内山 淳 桑原 勉 葛西 一貴	取締役 (社外) 田内 優悟 監査役 (常勤) 永瀬 巖 監査役 (社外) 静 健太郎 監査役 (社外) 奥村 祥樹
連結従業員数	483名 (正社員・派遣社員パートタイマー含む、役員除く)		
歯科技工士及びパートナー数	歯科技工士数 57名	外部パートナー	55社
連結総資産 / 純資産	連結総資産3,466百万円 連結純資産3,080百万円		

経営方針

「高品質」「高付加価値」を追求し、全従業員の人格・品格形成に努め、社会に役立つ企業として持続成長する。

審美追求・未病改善に資し、人々が健康で明るく、**QOL**(Quality of Life)の向上に貢献する。



経営理念

Professionalな最新技術を
世界から日本へ、日本から世界へ

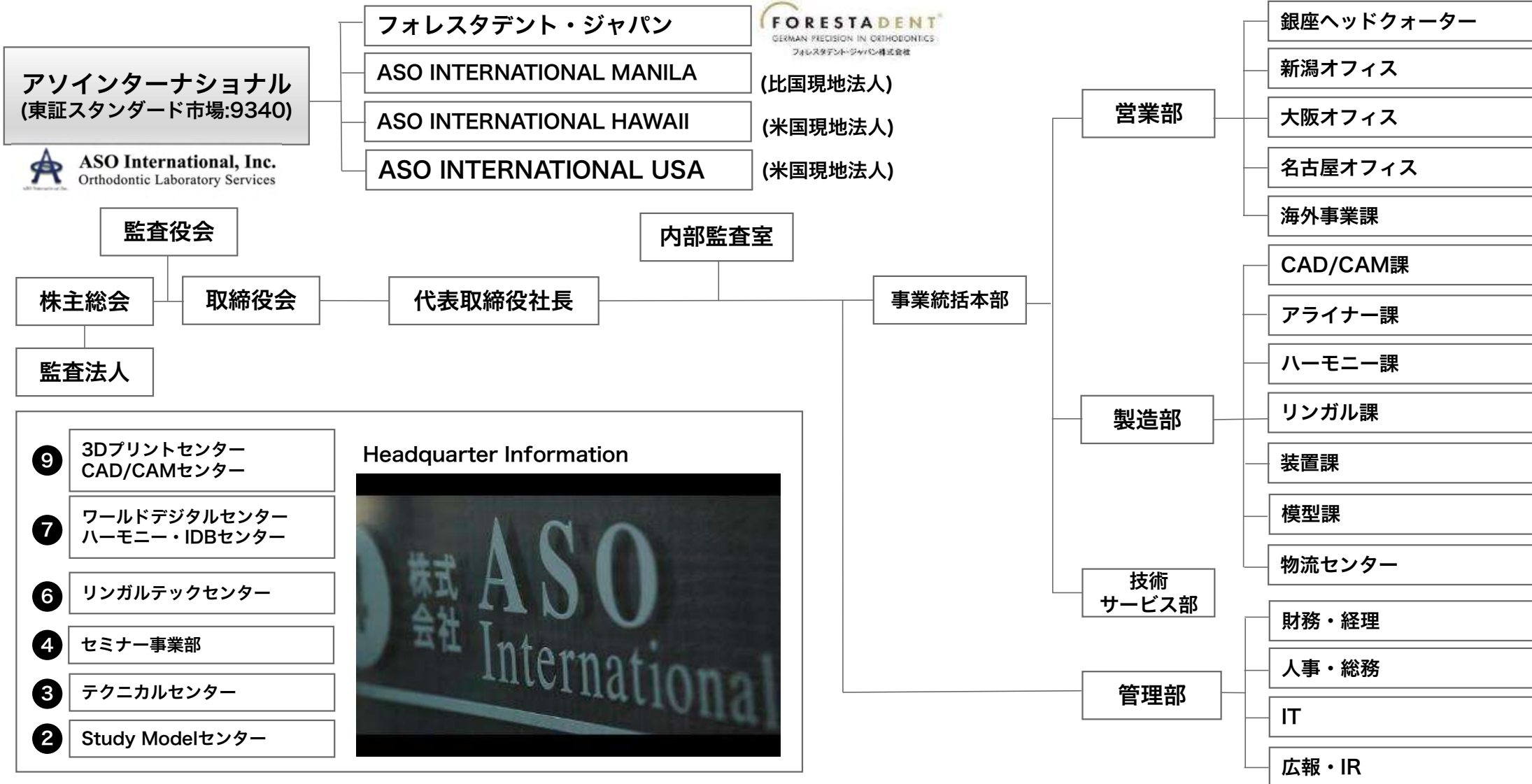
ビジョン

売上高海外比率50%超の**シン**・歯科矯正
グローバル企業になる

ミッション

世界規模で歯科矯正業界に貢献する企業になる

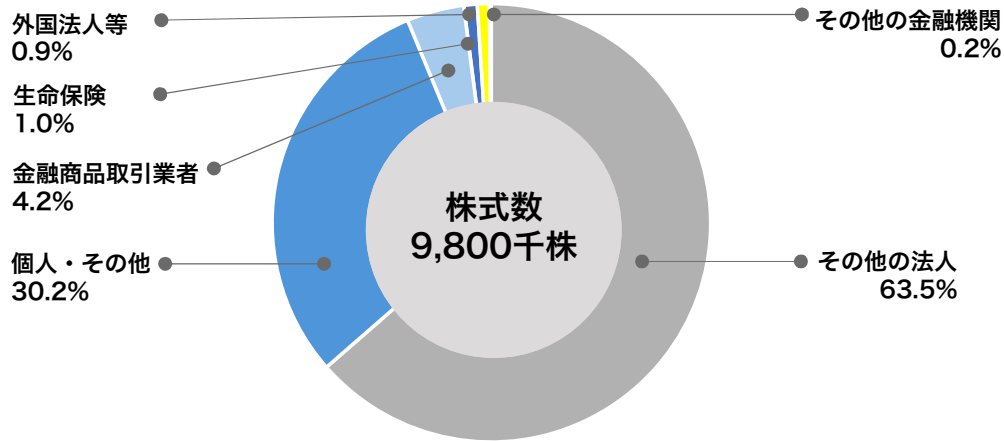
組織図 (2026年4月1日現在)



株式分布状況 (2025年12月31日現在)

◆所有者別状況

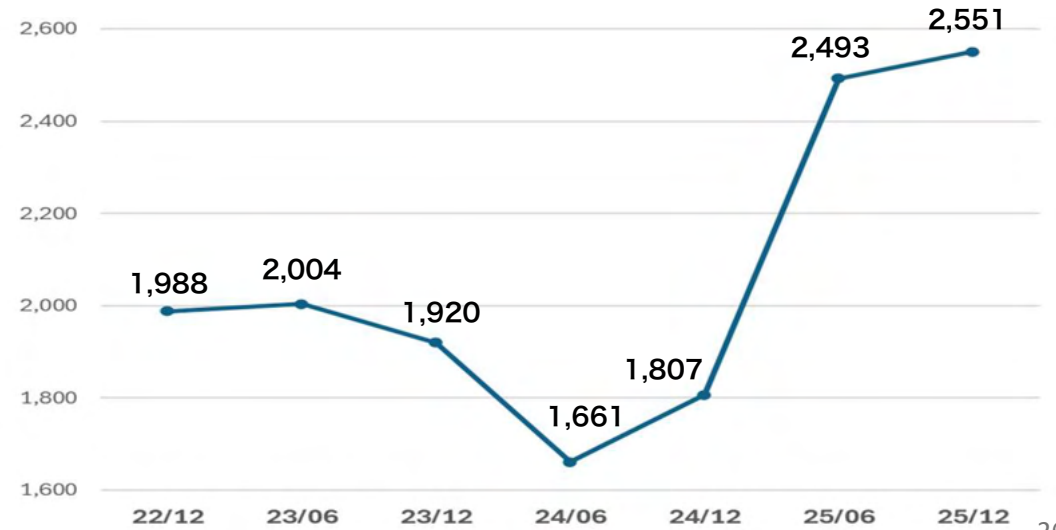
項目区分	株式数		株主数		
	(株)	%	(名)	%	
政府・地方公共団体	-	0.0%	-	0.0%	
金融機関	銀行	-	-	0.0%	
	信託銀行	-	-	0.0%	
	生命保険	97,400	1.0%	1	0.0%
	損害保険	-	0.0%	-	0.0%
	その他金融機関	12,800	0.1%	1	0.0%
金融商品取引業者	414,443	4.2%	17	0.7%	
その他の法人	6,226,200	63.5%	22	0.9%	
外国法人等	87,202	0.9%	16	0.6%	
個人・その他	2,962,505	30.2%	2,494	97.7%	
自己株式	50	0.0%	1	0.0%	
合 計	9,800,600	100.0%	2,552	100.0%	



◆大株主上位10位

	株主名	株式数	%
1	株式会社ASO	5,600,000	57.2%
2	阿曾敏正	799,400	8.2%
3	株式会社SBI証券	340,257	3.5%
4	ASG Japan株式会社	331,000	3.4%
5	HIKARI TSUSHIN OKINAWA株式会社	183,200	1.9%
6	加藤 英次	121,000	1.2%
7	日本生命保険相互会社	97,400	1.0%
8	光通信KK投資事業有限責任組合	85,400	0.9%
9	田中 博	70,500	0.7%
10	株式会社EPARK	69,400	0.7%

◆株主数の推移



免責事項

- 掲載内容については細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤り等によって生じた損害等に関し、当社は一切責任を負うものではありません。
- 本資料は投資判断のご参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるようお願い申し上げます。
- なお本資料における将来予測に関する情報および業績見通し等の予想数値や将来展望は、現時点で入手可能かつ合理的な情報による判断および仮定に基づき記述しております。
- 今後リスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、予告なしで情報を変更したり、実際の業況や業績結果と大きく乖離するなど、本資料の内容と異なる可能性もございます。予めご了承ください。



X(旧Twitter) ASO公式アカウント開設
株式・株価に関する情報をお届けいたします。
みなさまのフォローをお待ちしております。

@ASO_9340



ASO International, Inc.
Orthodontic Laboratory Services

お問い合わせ

株式会社アソインターナショナル 管理部
〒104-0061 東京都中央区銀座2-11-8
email : ir@aso-inter.co.jp

【東京証券取引所スタンダード市場：9340】